

ノリ養殖情報(第20報)

令和2年2月27日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 令和元年度は、10月上旬から3月中旬まで、陸上調査を月3回、海上調査を月1回程度の、計23回の調査を予定しています。
- 沈殿量の調査は、海上調査の際に実施します。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

調査日：2月25日(火) 天候：曇 気温：19.7℃

1. 調査結果

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		沈殿量 ml/100L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回 2月25日	前年 2月25日	今回 2月25日	今回 2月25日	前回 2月17日	今回 2月25日	前回 2月17日	今回 2月25日	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	14.0	11.0	21.7	5.1	14.7	-	-	3.3	-	+
2. 神代	支柱	15.2	11.2	22.0	3.7	10.2	/	/	1.7	+	+
3. 土黒	支柱	13.6	10.9	22.3	4.6	9.1	-	-	3.1	/	/
4. 多比良	支柱	15.9	12.6	23.4	4.6	14.1	/	/	1.7	+	+
5. 湯江	支柱	14.8	12.8	23.2	5.1	7.2	/	/	3.3	++	++
6. 大野浜	支柱	12.8	12.1	23.1	8.5	13.5	/	/	4.1	-	++
7. 波止下	支柱	14.8	12.4	22.8	28.3	10.7	/	/	6.3	/	/
8. 仲よし下	支柱	15.3	13.6	21.6	57.2	11.2	-	-	20.5	/	/
9. 三会	支柱	14.4	12.9	23.3	5.9	23.4	/	/	2.8	+	-

病害の程度：- (未確認)、+ (顕微鏡レベル)、++ (肉眼視)、+++ (流出直前)

●主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻	
	スケルトネマ属	アステロネロプシス属	コンデイスカス属	
1. 長崎鼻	327			
3. 土黒	158	42		
8. 仲よし下			1	

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県：スケルトネマによる着色域が、鹿島市地先の一部で確認されています(2月26日)。
- 熊本県：スケルトネマによる着色域が、宇土市赤瀬沖から熊本市熊本港沖にかけて確認されています(2月19日)。

3. 他県の情報

- 佐賀県: 6~8回目の摘採が行われています。あかぐされ病が23点中23点(顕微鏡レベル2点、肉眼視12点、流出直前9点)で確認されました(2月26日)。
- 福岡県: あかぐされ病が19点中13点(軽度7点、重度・大量感染6点)で確認されました(2月20日)。
- 熊本県: あかぐされ病が23点中22点(軽度8点、中度11点、重度3点)で、壺状菌病が23点中23点(軽度3点、中度4点、重度16点)で確認されました(2月20日)。

4. 本県の情報

- 各漁場で摘採が行われています。
- 支柱式6漁場6点のノリ藻体の検鏡結果
 - ・あかぐされ病は1点で肉眼視レベル、3点で顕微鏡レベルで確認されました。
 - ・壺状菌病は2点で肉眼視レベル、3点で顕微鏡レベルで確認されました。
 - ・藻体の色調は5点で正常、1点で色調の低下がみられました。
 - ・藻長は20~184mmでした。
 - ・生理障害(ちぢれ、細胞変性等)がすべての調査点でみられました。
 - ・付着物は珪藻(リクモフォラ、タビュラリア、ニッチア)が確認されました。
- 被食や生理障害の進行、病障害の拡大によると思われるノリの減少がみられています。また、ノリの成熟が進行しておりますので、できるかぎり早く摘採を進め、引き続き適切な網の管理に努めて下さい。

5. 調査結果概要

- 水温は12.8~15.9℃。
- 栄養塩は3.7~57.2 $\mu\text{g-at/L}$ で、9漁場中3漁場でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- 植物プランクトンはスケルトネマ属(最大327cells/ml)が優占種。